

単位の取得について

第13回日本運動器疼痛学会では下記の単位を取得できます。

1. 日本整形外科学会 教育研修講演

【単位取得方法】教育研修単位は以下の流れで取得できます。

Web 参加登録を行う

教育研修単位受講の申し込みを行う（1 単位 1,000 円のお支払いが必要です）

※共催セミナーにて日整会単位取得をご希望の場合は必ずセミナー視聴前に受講申込（1 単位 1,000 円のお支払い）をお願いいたします。



Web 学会にログインする（11 月 28 日（土）～）



講演を始めから最後まで視聴する（早送りは不可）



設問に解答する（10 分間、正解するまで繰り返し回答可能です）



会期終了後、データを確認し単位登録処理を行います。

【対象講演】

取得できる日本整形外科学会教育研修会単位の種類は下記 1 の通りです。

【取得単位数上限】

1 日 7 単位を上限に取得が可能です。最大で 12 単位。

【注意事項】

以下の場合、単位取得は認められませんので、よくご確認をお願いいたします。

< 11 月 28 日、29 日、録画配信・ライブ配信、オンデマンド配信共通 >

●視聴開始履歴がセッション開始 10 分を過ぎている場合

●セッション中に途中退場された場合

●視聴ログの確認ができない場合

●設問回答をしなかった場合（正解するまで回答必須）※

※30 分 2 演題（教育研修講演 1・2、真髓セミナー）のセッションで単位取得する場合、両演題を必ず視聴し、計 2 問の設問に合格する必要があります。

【単位付与の時期について】

会期終了後、データを確認し単位登録処理を行いますので、通常よりお時間いただきますがご了承ください。

2. 日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位

【単位取得方法】以下の流れで取得できます。

Web 参加登録を行う

教育研修単位受講の申し込みを行う（1 単位 1,000 円のお支払いが必要です）

※共催セミナーにて日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位をご希望の場合は必ず
セミナー視聴前に受講申込（1 単位 1,000 円のお支払い）をお願いいたします。



Web 学会にログインする（11 月 28 日（土）～）



講演を始めから最後まで視聴する（早送りは不可）



視聴ログの確認が出来ましたら受講証明書をメールでお送りします。

【対象講演】

取得できる日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位の種類は下記 2 の通りです。

【取得単位】

リハビリテーション科専門医が 4 単位（4 講演分）、認定臨床医が 40 単位（4 講演分）です。

【単位付与について】

視聴ログの確認が出来ましたら受講証明書をメールでお送りします。

3. 日本ペインクリニック学会 ペインクリニック専門医資格関連学会参加点数：5 点

【単位取得方法】参加証のコピーを日本ペインクリニック学会へ提出してください。

<単位一覧>

1. 日整会教育研修会認定講演一覧

講演日（録画放映）	オンデマンド	プログラム	演題名	講演者	必須分野	取得単位
11 月 28 日（土） 10：20～11：20	11 月 30 日（月）～ 12 月 25 日（金）	特別講演 1	慢性痛は何のためにあるのか？	澁木 克栄	[1] [8]	
11 月 28 日（土） 15：15～16：15	11 月 30 日（月）～ 12 月 25 日（金）	特別講演 2	疼痛に対するリハビリテーション 医学のチャレンジ	田島 文博	[13]	リハビリ (Re)
11 月 29 日（日） 10：45～11：45	11 月 30 日（月）～ 12 月 25 日（金）	特別講演 3	脊髄障害性疼痛と神経再生医療	山下 敏彦	[7] [8]	脊椎脊髄病 (SS)
11 月 28 日（土） 17：00～17：30	11 月 30 日（月）～ 12 月 25 日（金）	教育研修講演 1, 2	疼痛学における基礎研究の意義 — 薬剤開発も含めて —	富永 真琴	[1] [8]	
11 月 28 日（土） 17：30～18：00			慢性疼痛に対する薬物療法と ポリファーマシー	中川 貴之		
11 月 28 日（土） 11：50～13：00	—	共催セミナー 1	内因性鎮痛と慢性痛	小幡 英章	[1][8]	
11 月 29 日（日） 12：30～13：40	—	共催セミナー 2	慢性痛診療における セルフマネジメント支援型薬物療法	川井 康嗣	[8]	
12 月 1 日（火） 19：00～20：10	—	共催セミナー 3	神経障害性疼痛への新しい対応 — 行動医学を使って新規薬剤の治療 効果を高める工夫 —	三木 健司	[8]	

講演日（録画放映）	オンデマンド	プログラム	演題名	講演者	必須分野	取得単位
12月2日（水） 19：00～20：10	—	共催セミナー4	現代における運動器慢性疼痛の理解と整理— 腰痛診療ガイドライン最新版をひもときながら —	折田 純久	[7][8]	脊椎脊髄病（SS）
12月3日（木） 19：00～20：10	—	共催セミナー5	加齢に伴う脊柱後弯症の病態と治療— 疼痛対策から運動療法まで —	宮腰 尚久	[4][13]	リハビリ（Re）
—	11月30日（月）～ 12月25日（金）	真髓セミナー 3, 4	長年の痛み研究で分かったことを診療にどう生かすか？	柴田 政彦	[8]	
			手外科における疼痛疾患	坪川 直人		
—	11月30日（月）～ 12月25日（金）	真髓セミナー 5, 6	脊髄損傷の麻痺域の痛み	真柄 彰	[7][13]	リハビリ（Re）
			脊柱後弯変形（腰曲がり）に対するCareとCure	渡邊 慶		
—	11月30日（月）～ 12月25日（金）	真髓セミナー 7, 8	内視鏡アプローチによる低侵襲脊椎手術	高野 裕一	[7]	脊椎脊髄病（SS）
			立位姿勢とHRQOL～脊椎外科の立場から	長谷川和宏		

●専門医必須分野

- [1] 整形外科基礎科学
- [4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
- [7] 脊椎・脊髄疾患
- [8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
- [13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）

●取得単位

SS = 脊椎脊髄病

Re = 運動器リハビリテーション

2. 日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位一覧

講演日（録画放映）	オンデマンド	プログラム	演題名	講演者
11月28日（土） 15：15～16：15	11月30日（月）～ 12月25日（金）	特別講演2	疼痛に対するリハビリテーション 医学のチャレンジ	田島 文博
11月29日（日） 10：45～11：45	11月30日（月）～ 12月25日（金）	特別講演3	脊髄障害性疼痛と神経再生医療	山下 敏彦
11月29日（日） 12：30～13：40	—	共催セミナー2	慢性痛診療における セルフマネジメント支援型薬物療法	川井 康嗣
12月3日（木） 19：00～20：10	—	共催セミナー5	加齢に伴う脊柱後弯症の病態と治療— 疼痛対策から運動療法まで —	宮腰 尚久